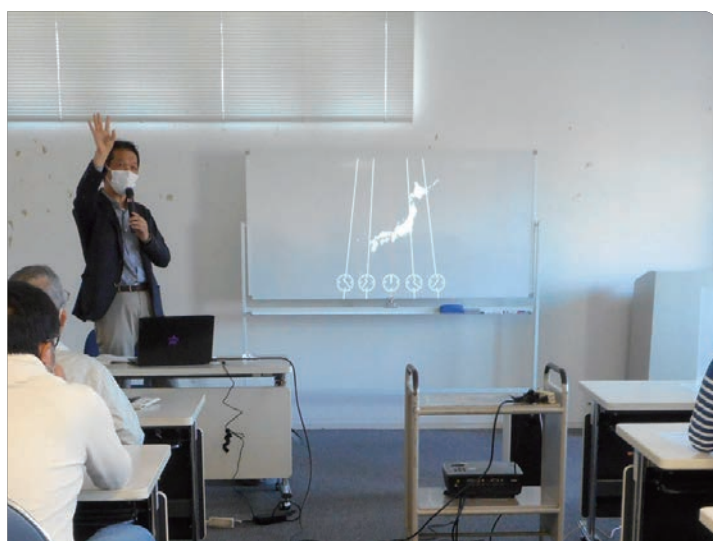


PRESS +

図書館ニュース プレスプラスあ

2022年12月号 No.543

秋の読書月間を開催しました！



P.2 図書館からのお知らせ

P.4 おすすめ図書

P.6 イベント報告

P.7 たこ文庫／コラム／編集後記

P.8 月間カレンダー

図書館×障害福祉課連携企画 Let's みんなで手話 Part2

市民

「聞こえない」って何だろう。手話でのあいさつ・会話、絵本の読み聞かせを行います。手話でコミュニケーションする楽しさを、みんなで体験してみませんか？

日時 12月16日(金) 14:00～15:30

会場 あかし市民図書館 研修室

対象 どなたでも

定員 15名

申込 12月3日(土)より、窓口・電話にて受付(先着順)



市民による夢の図書館プロジェクト 「クリスマス会」

市民

市民による夢の図書館プロジェクトチームが合同で行うクリスマス会です。工作のコーナーやおはなし会、展示、ブックリストの配布などを行います。

日時 12月17日(土) ※展示の一部は12月25日(日)まで

① 10:30～「手でさわってあそぶコーナー」

② 11:00～「にこにこ・かみしばい」

③ 13:20～「おはなし会」

④ 14:00～「パネル展示・おはなし会」

会場 ①④あかし市民図書館 研修室 ②③児童書エリア

対象 子ども向け

定員 ①④入替え制(15組ごと)

申込 不要、直接会場へ



まちかどミニコンサート 「トーンチャイムで奏でるふゆのうた」

市民

余韻のある美しい音色が響く、トーンチャイムによる合奏で、クリスマスの名曲を奏でます。

日時 12月18日(日)

開場 14:30 開演 15:00

会場 あかし市民図書館 研修室

出演 こころのひとみ あかし

対象 どなたでも

定員 20名

申込 12月4日(日)より、窓口・電話にて受付(先着順)



昨年の様子

グリーティングカードを作ろう!

西部

心のこもったクリスマスカードや年賀状を作ってみませんか? 手書きのメッセージをそえて、大切な人に気持ちを伝えてみましょう。

日時 12月24日(土) 13:30~14:30

会場 西部図書館 2F会議室

対象 小学生 定員 6名

申込 12月10日(土)より、窓口・電話にて受付(先着順)



完成イメージ



市民による夢の図書館
プロジェクト

やまてオープンシアター 冬のおはなし会

西部

ストーリーテリングやブラックパネルシアター、ホワイトパネルシアターを通じて、おはなしの世界の魅力をお届けします。

日時 1月14日(土) 11:00~12:00

会場 西部図書館 2F研修室

対象 4歳以上の親子 定員 8組

申込 12月22日(木)より、窓口・電話にて受付(先着順)



過去の様子

年末年始の休館と館外返却場所休止

あかし市民図書館・西部図書館は年末年始に伴い以下の通り休館します。

休館期間：12月29日(木)～1月3日(火)

12月15日(木)～28日(水)の期間は30冊まで3週間貸出をいたします。

休館にともない、明石市内の館外図書返却場所も休止します。休止期間は各施設により異なりますので、ご注意ください。また、図書館返却ポストも12月28日(水)開館後～1月4日(水)閉館までご利用いただけません。

※詳しくは館内掲示・配布物または図書館ホームページをご覧ください。



今年も福袋が登場!

図書館スタッフがテーマにあわせて選んだ3冊を、福袋に入れて貸出します。

貸出開始 1月4日(水) 9:30～(市民図書館、西部図書館とも)

※なくなり次第終了

児童書（えほん）

『1まいのがようし』

ながさか まご さく しゅっぱんしゃ 出版社 / あかね書房
長坂 真護 / [作] 出版社 / あかね書房

ガーナの^{むら}とある^こ村の子どもたちは、1日はたらくとキャンディー^{にち}が1つ買えます。同じ値段で画用紙を買って、絵をかくことにすると、それを^か買って^{ひと}くれる人があらわれて…。お金で何をかうかは日々の^{ひび}小さな^{ちい}選択ですが、どのように^{こうどう}行動・^{せんたく}選択するの^{かんが}か、考える^{さつ}きっかけになるかもしれない1冊です。



せいきゆうまごう
請求記号 PN ナ

児童書（よみもの）

『マスク越しのおはよう』

やまもと えつこ ちよ たなか みほ え しゅっぱんしゃ こうだんしゃ
山本 悦子 / 著 田中 海帆 / 絵 出版社 / 講談社

コロナ禍^かの中、マスクの有無^{なか}やリモート授業^{うむ}、家庭内^{じゅぎょう}での感染^{かてい}など^{ない}に思い^{かんせん}悩む^か中学生^か5人の姿^かがリアルに描かれています。5つのストーリー^{えが}を読むと、^{おも}考えても^{なや}いなかった^{ちゆうがくせい}自分の一面^{にん}や、^{すがた}家族^{えが}の大切^{えが}さに改めて^よ気付か^{かんが}され、^{きづ}周りの人^{まわ}達の様^{ひと}々な^{さま}思い^{おも}に^{たい}対して、^り理解^{ふか}が深^かまる^かかもしれません。



せいきゆうまごう
請求記号 91 ヤ

ティーンズ

『世界を平和にする第一歩 from under 30』

かわでしよぼうしんしゃ へん いでがみばく ちよ しゅっぱんしゃ かわでしよぼうしんしゃ
河出書房新社 / 編 井手上 漢 / [ほか] 著 出版社 / 河出書房新社

世界^{せかい}には解決^{かいけつ}できない^かままの問題^{もんだい}があり、平和^{へいわ}についての^{おも}想^{おも}いは人^{ひと}それぞれです。この本^{ほん}では、コラムニストやアイドルなど^{じんせい}人生^{じんせい}の先輩^{せんぱい}たちが、世界^{せかい}や自分^{じぶん}自身の^{じしん}平和^{へいわ}について^{おも}どう想^{おも}い、^{きず}どう築^{みち}いたか^かを身近^{とも}なエピソード^{かた}と共に^{せかい}語^{へい}っています。世界^{せかい}平^{へい}和^わと身^み構^{かま}えずに、手^てに取^とって^とみてください。



せいきゆうまごう
請求記号 31

電子図書

『重ねて煮るからおいしいレシピ』

近藤 幸子 / 著 出版社 / 主婦と生活社

お鍋に材料を重ねて入れ、味付けをして煮るだけ。そんなシンプルな調理法で、たっぷりの野菜と、肉や魚と一緒に食べられるお料理が紹介されています。全レシピ15分ほどで調理できるのも魅力。忙しい日も、美味しくて栄養満点の食事がしたいという方におすすめの一冊です。



[左のQRコードから紹介した本のページへアクセスできます]



感動する・泣ける小説 『象の旅』

ジョゼ・サラマーゴ／著 木下 真穂／訳 出版社／書肆侃侃房

16世紀半ば、ポルトガル国王夫妻が従弟のオーストリア大公への結婚祝いに象を贈ることを思いつくことから、象と象を送り届ける人々の長い旅が始まります。史実に基づくこの物語は、道中、象の習性をしたたかに利用する浅はかな人間の姿を浮き彫りにします。ユーモアの効いた語りが全編をテンポよく包みながらも、時おり普遍的な世の中の真理に触れ、旅の終わりには無常さが心に残ります。ノーベル賞作家の作品です。



請求記号 969.3 サラ

図書館員おすすめの一冊

『マイフィンランドルーティン100』

週末北欧部 chika／著 出版社／ワニブックス

フィンランドに通うこと12年の著者が、本当にお気に入りの旅行プランだけをまとめたコミックエッセイ。日本ではあまり味わえない摘みたてのベリーや焚火で炙ったソーセージは絶品だそうです。また、他に印象的だったのは町の様子。駅では一切のアナウンスがされず、しんとした町に電車の音だけが響くそうです。日本に住む私たちとは違う「当たり前」をもつ世界は、凝り固まった考えや疲れをほぐし、癒しを与えてくれそうです。



請求記号 293.8 チカ

『丹波篠山、黒豆、小田垣商店』

小田垣商店／著 発行／小田垣商店

おせちには欠かせない黒豆。黒豆・小豆問屋を営む小田垣商店は、享保19（1734）年に創業し、全国に丹波黒大豆を広めました。最高級品種として知られている丹波黒は、手作業が多く骨が折れるため「苦労豆」とも呼ぶそうです。この社史には、丹波黒、国登録有形文化財である店舗、丹波篠山の自然、伝統的な建物などの写真が多く掲載され、開けば黒大豆や丹波篠山の魅力が溢れ出る写真集のようです。



請求記号 K 616.7

＼ ④ チームメンバーによる活動も少しずつ再開しています！ ／

④チーム = 「市民による夢の図書館プロジェクト」

声のかけ橋 朗読会

市民

9月29日（木）、声のかけ橋による大人向けの朗読会を開催しました。今回のプログラムは、遠藤周作「別離」、篠田桃紅「織る」、小泉八雲「葬られたる秘密」、坂口和子「たたむ」、笹沢左保「塩むすび」の5作品でした。朗読に合わせたBGMの演出もあり、臨場感たっぷりに聞かせる朗読会でした。



おとなのためのおはなし会

市民・西部

市民図書館と西部図書館にて、友愛朗読107によるおはなし会を、10月12日（水）と25日（火）にそれぞれ行いました。サトウハチロー「ありがとう」、むかしばなし「だんまりくらべ」、江國香織「晴れた空の下で」など、昔話や詩などの朗読のほか、口の体操やクイズもあり、会場は和やかな雰囲気でした。



「11ぴきのねこ」のお話を楽しもう！

市民

10月29日（土）に、NPO法人明石おやこ劇場による子ども向けおはなし会を開催。絵本『11ぴきのねこ』はスクリーンに投影しての読み聞かせ、イソップ童話の紙芝居2作と、ハロウィンがテーマのパネルシアターを上演しました。趣向を凝らしたパフォーマンスに子どもたちも夢中で聞き入っていました。



ボイス 大人のための朗読会

～漱石作品と時代小説（周平・一力）を読む～

市民

11月10日（木）には、ボイスによる大人のための朗読会を実施しました。日本の代表的な作家、夏目漱石の「第三夜」・「第六夜」（『夢十夜』より）、藤沢周平『晩夏の光』と、山本一力「初天神」の2つの時代小説を取り上げました。参加者は目を閉じて耳を傾け、作品の世界に誘われている様子でした。



おりがみと絵本

市民

9月11日（日）と11月13日（日）に、折鶴の会による「おりがみと絵本」を行いました。9月のテーマは「秋」、11月のテーマは「おんがくとどうぶつ」でした。それぞれのテーマに合う絵本の読み聞かせを行い、子どもたちにはテーマに合わせたトンボや熊のおりがみをお土産としてプレゼントしました。



大人のための朗読会

市民

朗読ぐるーぷ「いつか」の3人のメンバーが語る、大人向け朗読会を11月14日（月）に開催しました。斎藤隆介童話集の中から「死神どんぶら」、辻邦生「天草の雅歌」、宇多ゆりえ「おいらん六花」などを朗読。性質の違う作品を、力強い声や柔らかい声など使い分け、心に響く朗読をお届けしました。





郷土資料講座「古書店から古書を学ぶ」を開催しました

市民

10月30日（日）に郷土資料講座「古書店から古書を学ぶ」を開催しました。講師としてあかつき書房（神戸・三宮センター街）の店主・一本松文夫さんにお越しいただきました。あかつき書房は、神戸や明石などの地域資料を取り扱う古書店です。本の集め（買い付け）方やお客様とのコミュニケーションをともなった本の売り方など古書店ならではのお仕事とその楽しみ、やりがいをお話しいただきました。また、江戸時代の古書などもお持ちいただき、実際に本を手に取りながらその解説を聞くことができました。くずし字などで読めない本もどのような内容の本なのかが分かれば興味が沸いてきます。古書に親しむことができた講座となりました。講座の後は講師の一本松さんにたこ文庫をお願いしました。引いたのは「No.6 プレゼントされた一冊」。ご紹介いただいたのはカント哲学に関する本でした。この本はある哲学専門家のお客様の家へ、本の買い取り見積もりに行かれた際に、「自分で本を書いたので良ければ」とプライベートでいただいたそうです。もともと一本松さんは法学部のご出身で、哲学方面に詳しいとのこと。あかつき書房では哲学の本も多数取り扱われています。そのような一本松さんにお客様が自著を渡されたのは、こうしたお仕事への姿勢・方針や人柄を良く思われたからではないでしょうか。単なる本の売り買いではない、本に対する人の感情がうかがえるエピソードでした。そして、このように買い取られた本はやがて店頭に並び、本を求める別のお客様の手に渡っていきます。一本松さんは、お客様が探していた本を手にてきて喜んでいる姿を見ると嬉しくなり、生きがいを感じるとおっしゃいます。インタビューを通じて一層、古書店は本と人をつなぐ架け橋になっているのだと感じました。みなさんも町の古書店に入って、お店の人とお話してみませんか？ 探していた本が手に入るかもしれませんよ。

今月のたこ文庫の人

あかつき書房

＼ 一本松 文夫さん /



たこ文庫カード

No.06 プレゼントされた一冊

“カント哲学に関する本”

（顧客情報なので書名は秘密です）

たこ文庫の紹介はホームページで！

<https://takobunko.com>

「たこ文庫の人2022」公開中!!



移動図書館

今年も残りわずかになりました

肌寒くなってきたと思ったら、もう12月。1年はあっという間に過ぎていきますね。移動図書館車めぐりん、くるりに年末年始が楽しくなるような本をたくさん載せてお伺いします！ 冬休みに長めの物語を読んでみるのも良いかもしれません。あたたかくしてステーションにお越しくださいね。



編集後記

いよいよ今年も残りひと月となりました。頭をめぐるのは、この1年で成長できたことややり残したこと、あの人に会えたこと、会えずじまいだったこと。身も心も慌ただしい時期です。新しい年に向けてのこのひと月、やり残した宿題や新しい課題を整理できるようなひと月になればいいですね。

あかし市民図書館

〒673-8567 明石市大明石町1-6-1 4F 開館時間:9時30分～21時(土日・祝は19時まで)
☎(078) 918-5800 / FAX (078) 913-6071

12

明石市立西部図書館

〒674-8567 明石市魚住町中尾702-3 開館時間:9時30分～19時
☎(078) 918-5675 / FAX (078) 947-2754

すくすく子育てサポート (10:30～0-2歳親子 要申込) 育児コンシェルジュ (12:00～どなたでも)	1 木	
	2 金	
㊦ どのようなえほんの会 (11:00～どなたでも) 年賀状講座 (13:30～小学生 要申込)	3 土	㊦ どのようなえほんの会 (11:00～3-5歳)
	4 日	クリスマスコンサート (開演15:00～どなたでも 要申込)
	5 月	休館日
㊦ おはなしひろば (11:00～3歳以下の幼児とその保護者)	6 火	
すくすく子育てサポート (10:30～0-2歳親子 要申込) 育児コンシェルジュ (12:00～どなたでも)	7 水	
㊦ 大人のためのストーリーテリング (10:30～大人の方 要申込)	8 木	
	9 金	託児サービス ①9:45～10:30 ②10:45～11:30 生後6か月-未就学児 要申込 おはなし会 (16:00～4-5歳)
㊦ おはなし会 (11:00～4-6歳、11:30～小学生)	10 土	
	11 日	てづくり会 (10:30～4歳-小学生 要申込)
	12 月	休館日
おやこでえほん (11:00～3歳以下の幼児とその保護者)	13 火	おやこでえほん (11:00～2歳以下の幼児とその保護者) 11:30～3-4歳幼児とその保護者
	14 水	託児サービス ①9:45～10:30 ②10:45～11:30 生後6か月-未就学児 要申込
	15 木	
Let's みんなで手話 Part2 (14:00～どなたでも 要申込)	16 金	
㊦ クリスマス会 手でさわってあそぶコーナー (10:30～子ども向け) にこにこ・かみしばい (11:00～小学生まで) おはなし会 (13:20～子ども向け、14:00～子ども向け)	17 土	㊦ どのようなえほんの会 (11:00～5歳以上)
まちかどミニコンサート (開演15:00 どなたでも 要申込)	18 日	DVD上映会 (10:30～子ども向け、13:30～大人向け)
	19 月	休館日
休館日	20 火	休館日
㊦ 切手あそび (14:00～どなたでも)	21 水	
すくすく子育てサポート (10:30～0-2歳親子 要申込) 育児コンシェルジュ (12:00～どなたでも)	22 木	
㊦ 大人のための絵本セラピー (19:00～大人向け)	23 金	託児サービス ①9:45～10:30 ②10:45～11:30 生後6か月-未就学児 要申込 ㊦ おはなし会 (16:00～4-5歳)
㊦ おはなし会 (11:00～4-6歳、11:30～小学生) ㊦ かみしばい&読み聞かせ (13:30～どなたでも)	24 土	にこにこ・かみしばい (11:00～小学生まで) グリーティングカードを作ろう! (13:30～小学生 要申込)
DVD上映会 (10:30～子ども向け、13:30～大人向け)	25 日	
	26 月	休館日
おやこでえほん (11:00～3歳以下の幼児とその保護者)	27 火	㊦ おやこでえほん (11:00～2歳以下の幼児とその保護者) 11:30～3-4歳幼児とその保護者
	28 水	
休館日	29 木	休館日
休館日	30 金	休館日
休館日	31 土	休館日
12/1～28 一般:暖 ほっこり 児童:行ってみたいな! 北欧 ティーンズ:海外文学のススメ	展示	12/1～28 一般:冬至 児童:寒さに負けない体をつくろう ティーンズ:ピカレスク・ロマン

※新型コロナウイルス感染症の影響により、変更する可能性があります。

㊦:市民による夢の図書館プロジェクトメンバーによるイベント